

平成 18 年度 第 1 回高齢者支援部会議事録

日時：平成 18 年 8 月 25 日（金）19：30

場所：帯広市役所 10 階 第 5 B 会議室

会議次第

1. 開会
2. 部会長選出
3. 副部会長選出
4. 会議
 - (1) 第 3 期地域福祉実践計画について
 - (2) その他
5. 閉会

出席委員

坂井委員、樋渡委員、山口委員、野水委員、松崎委員、畠山専門委員、
林専門委員、須賀専門委員、菅原専門委員
(10 名中 9 名出席)

議事録

事務局

お晩でございます。本日は大変お忙しい中、またお仕事の後ということでお集まりいただきましてありがとうございます。第 1 回目の高齢者支援部会を開催させていただきます。今回が今年度最初の部会でありますことから、開会に先立ちまして、各委員・専門委員の方から簡単に自己紹介をお願いしたいと存じます。

【 各委員自己紹介 】

事務局

ありがとうございました。
続きまして、本部会の事務局を担当いたします職員について、私より紹介をさせていただきます。

【 職員紹介 】

事務局

ただいまから、第 1 回帯広市健康生活支援審議会高齢者支援部会を開催させていただきます。本日は、委員 10 名中 9 名の皆様のご出席をいただいております。

それでは、次第の 2、部会長の選出であります。本日が初会合でありますので、部会

長が選出されますまでは、私が進行役を務めさせていただきます。

部会長の選出は、審議会条例施行規則第3条第4項により、委員の中から皆様の選挙によるものと規定されております。

早速ですが、部会長の選出について、どのような方法にいたしましょうか、お計りいたします。

委員

指名推薦を提案いたします。

事務局

ただいま、指名推薦のご提案がございましたが、部会長の選出は、指名推薦によるものとしてよろしいでしょうか。

【 異議なし 】

事務局

それでは、指名推薦をお願いいたします。

委員

部会長に坂井委員を推薦いたします。

事務局

ただいま、部会長に坂井委員の推薦がございました。他にご推薦はございませんか。

【 推薦なし 】

事務局

坂井委員の部会長推薦がありましたので、坂井委員を部会長とさせていただきます。

それでは、部会長は坂井委員に決定いたしました。

早速ですけれども坂井委員におかれましては正面の席にお着きいただきましてご挨拶をいただきたいと思っております。よろしく申し上げます。

部会長

【 挨拶 】

事務局

坂井部会長ありがとうございました。

それでは、次第の3、副部会長の選出でございます。副部会長は規則によりまして部会長が選出するとなっております。坂井部会長よろしく申し上げます。

部会長

昨年に引き続いて樋渡委員にお願いしたいと思いますが、異議ありませんでしょうか。

【 異議なし 】

部会長

よろしく申し上げます。

事務局

早速ですけれども樋渡副部会長におかれましては、正面の席にお着きいただいて一言ご挨拶をよろしく申し上げます。

副部会長

【 挨拶 】

事務局

ありがとうございました。今後の議事進行につきましては坂井部会長、よろしく申し上げます。

部会長

今日は特別皆さんとお話し合いをする議題は特にはないのですが、先ほど第3期地域福祉実践計画と説明がありましたけれども、改めまして部会の中で何か、今の状況の中で感想がおありでしたらご意見をいただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

意見がないとあっという間に終わってしまうのですけれど。

私の方からですが第3期地域福祉実践計画と少し離れてしまうのですけれども、今回、須賀専門委員と菅原専門委員が1号被保険者と2号被保険者と、当事者でいらっしゃるのですか。

委員

その該当する年齢に達したものですから。

部会長

実際に保険を使用されているということではなくて。

委員

たまたまその該当者。

部会長

わかりました。当事者の方が見ておられるとそれはそれで、すごい存在感とっていたのですが、わかりました。

改めていかがでしょうか。特にありませんか。

委員

社会福祉協議会の仕組みは、よくわからないのですけれど、多分理事会や評議委員会でどこまでやったのかとやるのでしょうかけれども、その他に帯広市とか財政を含めて監査はあるのですか。行政監査みたいなことで事業をチェックするとか、内部の理事会、評議委員会以外でそういう仕組みはないのですか。

委員

私、答えていいですか。行政にいたのですけれど、監査委員の方からこれをとということで、市から助成が入っているでしょう。目的補助という形で、その補助について監査委員の方で調査したいという意向があれば入れるのではないかと、そういう例は私のいたところではありました。議会の方でも調査だとか、そういうのは実際にありました。帯広市ではわかりませんが。

事務局

そうですね。ご説明いただいて有り難うございます。

部会長

先ほど説明していただいた方が市から出向している方ではないですか。

事務局

事務局長です。

委員

O B です。

部会長

O B ですか。会長は若林さんでしたよね。

たまたまヘルパーに認知症の話をしてほしいと頼まれて、先日伺って来て、なるほど、こういうふうになっているのかと、少しわかったのですが。

委員

ちょっといいですか。社会福祉協議会というのは民間というか地域に根付いている。現場の方もやっているのですが、なのに随分と固い名前だなというのが実感としてあります。実践計画でなんとかプランとかやわらかい言葉というか、市民が取り付きやすい名前が付けられないのかなと気になりました。

部会長

やわらかくなると印象は変わるものでしょうか。

委員

身近さが足りないのではないかなと。

事務局

今のご意見につきましては社協に伝えておきたいと思います。

委員

特にそこまでお願いしてないのですけれども。

部会長

総じて言えるのかもしれませんが、いかがでしょうか、今日は最初ということで顔合わせということで、今後何回も回を重ねていくという形になろうかと思っておりますので。

事務局

機会あるごとにご意見をいただきたいと思っております。

部会長

次に議題2、その他ということで事務局の方からよろしく申し上げます。

事務局

本部会の年間の開催予定としては、今回を含めまして3回程度を予定しておりますが、議事の関係や緊急の議題がございましたら、更に開催する場合がございますので、よろしく願いいたします。

次回の開催は、11月を予定しておりますのでよろしく申し上げます。私の方からは以上でございます。

部会長

ただいま事務局から、次回開催日程についてお話がございました。日程の調整についてよろしく願いいたします。

なお、詳細については、後日事務局から文書によりお知らせいたしますので、ご承知おきください。

本日の高齢者支援部会はこれで閉会といたします。

そんなに長い時間ではありませんでしたが、お疲れさまでした。